



講師:川島局長

政策討論集会

7月7日(土)、中部教育会館(倉吉市)において、各産別単組地協から82人参加のもと、「労働政策セミナー政策討論集会」を開催し、2013年度の鳥取県鳥取労働局に対する「政策・制度要求案」について論議しました。

「労働政策セミナー」では、連合本部総合政策局の川島千裕局長を講師に迎え、「政策・制度の取り組みと成果」と「2013年度連合の重点政策」について講演を行いました。

政権交代によって実現・前進した「政策・制度の取り組み成果」については、2009年9月16日に民主党政権が誕生、鳩山内閣が発足した後、2008年10月に連合と民主党が交わした政策協定の履行に向けて進んだ内容や、生活と雇用を重点に「緊急雇用対策」

「新成長戦略の策定と前進」「社会保障と税の一体改革」等、対策・推進に着手した状況について説明がありました。また、マニフェスト関係についても、「子ども手当の創設」「高校生支援料の無償化」「求職者支援制度の創設」「非正規労働者への雇用保険の適用拡大」「労働者派遣法の改正」など、連合の掲げる政策に沿った改正が行われていることも紹介されました。政権との連携を深め、政策・制度実現を強力に推進するため、政府と連合の

「政策協議」体制(政府・連合トップ会談、政府・連合定期協議、省庁別協議)が整備され、充実した体制での取り組みとなっているとの報告がありました。今日までの個別政策課題を項目ごとに、連合の取り組み内容(緊急雇用・経済・景気対策・成長戦略等)と政府の対応についての説明もありました。

あわせて、新成長戦略の実現に向けて、「雇用・人材戦略」働ける環境の整備についての、現状の課題、今後の対応、実施時期・効果等についても説明されました。政府の一体改革に対する連合の評価は、連合が掲げる「21世紀社会保障ビジョン」「第3次税制改革基本大綱」の方向性と概ね一致しているとの見解でした。

また、「2013年度連合の重点政策」については、①東日本大震災からの復興・再生の着実な推進②日本再生・分厚い中間層の復活に繋げる経済・産業政策と雇用政策の一体的推進③ダイバーシティの実現④社会保障と税の一体改革

の実現⑤くらしの安心・安全の確保と公平な社会の実現⑥「新しい公共」と国民本位の行政システムの確立⑦公正なグローバル化を通じた持続可能な社会の実現の7本の柱で構成されていると説明されました。また、4本の重点運動課題と2本の継続運動課題も併せて提起されました。

最後に川島局長は、雇用労働を中心に政策実現に繋げられるよう、引き続きの取り組みをお願いし、本セミナーをまとめられました。

続いての「政策討論集会」では、2013年度政策・制度要求案について、多岐にわたる要求内容を事務局から提起し、建設的な意見のもと、今後、要求内容に反映していくことを確認しました。

なお、今後の予定は、8月上旬に鳥取県知事に要求書を提出し、8月下旬から9月上旬にかけて県部局交渉を行っていくこととしています。



連合鳥取は、今年も県内3カ所で「ピースウォーク」を開催

連合鳥取は、毎年、地域や職場に核戦争のない平和な社会づくりを考える機会として各地協を中心に「ピースウォーク」を開催し、平和運動の輪を広げることとしています。

中央会場となる東部地協は7月28日(土)、約200人の参加のもと鳥取市・さざんか会館にて、中部地協は翌29日(日)、約150人の参加のもと倉吉体育文化会館にて開催しました。なお、西部地協は8月2日(木)、米子コンベンションセンターで開催します。

今年は、東・中両会場ともに、佐々木祐滋さんによる「平和講演&ミニコンサート」を行いました。佐々木さんは、福岡県出身のシンガーソングライターで、広島平和記念公園にある原爆の子の像のモデルである佐々木貞子(サダコ)さんの甥でもあり、平和な未来を残す活動を積極的に展開されています。ミニコンサートでは、歌を通じて「思いやりの心」「命の尊さ」を改めて考えさせられました。また、参加者全員で「平和に対する思い」を共感し、世界平和の実現に向けて一緒に行動していくことを確認しました。

その後猛暑の中、参加者全員で市街地をデモ行進し、世界の恒久平和の実現、核兵器廃絶などを地域に訴え連合鳥取「ピースウォーク」を終えました。



東部会場の様子

佐々木祐滋さん

中部会場デモ行進

— 青年・女性委員会合同行事「体験交流会」を開催 —

7月29日(日)「大山みるくの里」において、連合鳥取青年委員、女性委員ならびに産別・単組組合員とその家族の約60人が参加し「体験交流会」を開催しました。

はじめに、みるく工房にて大山牛乳を使ってアイスクリームづくりをしました。濃厚な牛乳を使ったとてもおいしいアイスクリームができました。次に、ミルクの里にてバーベキューをしました。昼食を食べながら単組の情報交換をしました。最後に、まきばホールにてレクリエーションで新聞紙を使ってチーム対抗戦を行いました。5つのゲームをしました。1つやるごとにチームの団結力が高まってきました。

参加者のみなさんは普段はなかなか交流できない産別ですが、産別・単組を超えてのネットワーク作りができたと思います。

(寄稿 女性委員会副委員長 野上奈緒美さん)



アイスクリームづくりの様子



レクリエーションの様子

Information

	第9回連合鳥取 男女平等参画学習会	女性委員会 「島根原子力発電所見学会」	第6回「竹島の領土権確立を 求める集いin松江」
日時	8月11日(土)10:00~12:00	8月26日(日)	8月31日(金)13:30~15:30
場所	中部教育会館	島根原子力発電所・島根原子力館	島根県民会館
内容	<p>□ 講演 男女平等参画社会に向けて ～課題と労働組合として 果たすべき役割～</p> <p>・講師 実践女子大学人間社会学部教授 (内閣府男女共同参画会議議員) 鹿嶋 敬 さん</p>	<p>□ 日程 (貸し切りバスで移動)</p> <p>8:00 JR鳥取駅南口 フコク生命ビル前出発→ 9:20 道の駅大栄出発→ 10:30 JR米子駅前 ハーベストイン米子出発→ 11:30~12:50 多久の湯(昼食・意見交換)→ 13:30~14:30 島根原子力館視察→ 15:30~16:30 ※雨天の場合 水木しげるロード 散策→ 変更あり 16:30 水木しげるロード出発→ ・朝と逆方向で帰途に…</p>	<p>□ 日程</p> <p>13:30 開会主催者あいさつ 13:40 来賓紹介 13:50 基調講演 15:20 集会アピール 15:30 閉会 ※特別企画及び参加者交流会 15:40 竹島資料室の見学 (終了予定17:00)</p>

西部地協の通信簿を拓く —西部地協第2回政策シンポジウムを開催—

「7月は政策を考える月間」と位置づける西部地協は7月6日(金)、連合鳥取の構成組織代表者をパネルディスカッションのパネリストに招き、「西部地協の今日までの通信簿を拓く」を議論テーマに「第2回政策シンポジウム」を開催しました。会場の米子コンベンションセンターには、役員・組合員など約300人が参加しました。

冒頭、中島西部地協議長は「西部地協の政策・制度要求を定着するためには、地協の今日までの運動を評価いただき、そのうえで立って産業政策や雇用、環境問題など西部地区の行政に対応する政策要求作りを行いたい」とあいさつし、参加者と一体となったシンポジウムにするために会場からの積極的な意見も求めました。

続いて、西部地協事務局から「基調提起」として「連合評価委員会論点」「連合本部の地協が果たす役割」「地協の年間活動計画」などを説明し、パネルディスカッションに移りました。

自治労、JAM、私鉄総連、UIゼンセン同盟、西部地協の役員をパネラーに、討議論点を

- ① 今日までの地協運動についてどう考えるか、点数にすれば何点か
- ② 組織拡大には何を強化すべきか
- ③ 政策要求の定着と産別課題
- ④ 60歳以降の雇用確保の状況と定着への課題
- ⑤ 民主党の政権運営と分裂劇の見解等とし、会場参加者へも三択形式で意見を求めました。

西部地協幹事会では、今後、各産別からの諸要求を取りまとめ、秋以降に行政に提出することとしています。



“ザ・議員”

福間 裕隆 鳥取県議会議員

6月5日(火)、鳥取県議会会派「絆」の議員と共に、東日本大震災で大きな被害を受けた宮城県石巻市の現地調査を行いました。山積みされた大量のがれきと処理施設を視察するとともに、津波により80名以上の児童・教職員が亡くなられた石巻市立大川小学校跡を訪問いたしました。まだまだ復興への道のりは遠く、復興が思うように進んでいない現状を目の当たりにし、一刻も早い復興に向け、想いを新たに取り組むべきと痛感いたしました。



災害廃棄物処理業務施設を視察
(6月5日/左が福間議員)



石上 良夫 南部町議会議員

6月議会で障がいのある人の人権について質問をいたしました。5月に研修した山口市のディサービス施設で20歳前後の障がいのある多くの人が、一生懸命訓練しているのを見て強い衝撃を感じたからです。さらに研修直後に西部で開催された幼保中高支援学校のPTA研修後、一人の保護者から学校での障がい児に対する差別的な発言があることを聞き強い怒りを感じました。会のなかで発言できない思い。研修で見た障がいのある人の厳しいリハビリ訓練。質問の答弁は「多くの学校で差別的な発言があり、人権社会教育を強化する」でありました。地域社会、教育現場での現実をとらえ、皆様とともに、差別のない希望の持てる町づくりに努力する覚悟です。10月には改選期を迎えます。皆様のご指導、お力添えをお願い申し上げます。ともに頑張りましょう。



6月議会

ろうきんカードローン 利用促進キャンペーン

そのカードローン、高い金利を払っていませんか？

マイプラン★ナビ へ借換えよう！

実施期間／2012年8月1日(水)～12月28日(金)

「貸金業者」などの融資の上限金利(利息制限法)

元金10万円未満 ⇒ 年利20%以下

元金10万～100万円未満 ⇒ 年利18%以下

元金100万円以上 ⇒ 年利15%以下

マイプラン★ナビ 年利**5.00%**

U-30 マイプラン 年利**3.90%**

(いずれも保証料込)

いずれも期間限定の金利(2013年10月31日まで)

ひょっとして上限金利ギリギリの
カードローンを使っていませんか？



期間中にカードローンを

新規ご契約、またはマイプラン限度額**増額ご契約**された方に

もれなく**500円のクオカードを進呈**

対象商品

新規：マイプラン、マイプランナビ、U-30 マイプラン、AVO

増額：マイプラン、マイプランナビ、U-30 マイプラン

『マイプラン』の新規契約・利用限度額の 増額で社会貢献に参加しよう！

期間中に(ろうきん)の「カードローン マイプラン」の新規契約、
または利用限度額の増額1件につき**100円**を(ろうきん)が
下記の「社会貢献活動団体・事業」に寄付します。

(お客様のご負担はありません)

〈寄付先〉
・社会福祉法人いのちの電話(鳥取・島根・岡山・広島)
・チャイルドライン(山口)

〈中国ろうきん〉カードローン活用促進 広告助成のご案内

- ①掲載・発行いただくともれなく
(ろうきんより)**10,000円を進呈!!**
貴産別、貴労組で発行の機関紙(誌)、壁新聞、ビラ、チラシ等(電子版含む)の情宣物に
(カードローン利用促進キャンペーン)をテーマにした記事・広告を掲載してください。
- ②「機関紙コンテスト」に自動的にエントリー
⇒優秀賞(ろうきんより)**30,000円を進呈!!**
※詳しくは(ろうきん各支店)にお問い合わせください。

●くわしいお問い合わせ・ご相談は



中国労働金庫 鳥取支店
中国労働金庫 倉吉支店
中国労働金庫 米子支店

TEL 0857-23-1241
TEL 0858-23-2441
TEL 0859-22-1200

てんごんじゆせ

今夏、4年に一度の祭典「ロンドンオリンピック」が開催される▼オリンピックにまつわる記録として「54年8ヶ月6日5時間32分20秒3」という記録があるのだが、何の記録であるかご存知だろうか。これは日本人の金栗四三氏が記録したマラソン男子の最も遅い記録である▼この記録が生まれた経緯であるが、金栗氏は出場した大会において熱射病により倒れ「棄権」していたのだが、実際には「棄権」の報告が伝わっておらず、記録上「行方不明」として扱われていた。それから55年後、オリンピック記念式典の開催にあたって当時の記録を調べていたオリンピック委員会がこれに気づき、金栗氏を式典に招待しゴールさせたことにより生まれた記録である▼一見不名誉な記録であるが、オリンピックの棄権が心残りであった金栗氏にとつては何にもかえりたい記録だったのではないだろうか。今大会でも記憶に残る素晴らしい記録が生まれることを期待している。

(YOU☆)

